



# 誰がイノベーションを作るのか？

～ユーザーから生まれるイノベーション～

2017.11.10 金  
16:00-19:00

イノベーション・ハブ・ひろしま  
Camps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F  
アクセスマップは、裏面へ

参加無料 ※詳しくは裏面へ

交流会に参加される方は  
別途参加費500円をいただきます。

申込期限 11月9日[木]

一橋大学商学部教授の鷲田祐一氏をお招きし、第29回イノベーショントークのイベントを開催します。

イノベーションはメーカーがつくるものだけではなく、消費者であり生活者であるユーザーから生まれている。MIT教授エリック・フォン・ヒッペルによってその存在が明らかにされ、その後、多くの研究や実践が行われるようになったのが「ユーザー・イノベーション」です。

鷲田氏は、日本やアジアを中心とした「ユーザーイノベーション」の研究を進めています。研究にもとづき、日本企業がグローバル企業と渡り合っていくために、ユーザーの経験や利益により着目する戦略についても提言を行っています。

「ユーザーイノベーション」とは何か？ユーザーからどのようにイノベーションが生まれるのか？国内外の事例を通して、皆さんと考えます。是非、ご参加ください。

## 講師紹介



一橋大学大学院商学研究科 教授  
鷲田 祐一氏

### ■プロフィール

専門は、マーケティング、イノベーション研究。1991年一橋大学商学部を卒業。㈱博報堂に入社し、生活研究所、イノベーション・ラボで消費者研究、技術普及研究に従事。2003年マサチューセッツ工科大学に研究留学。2008年東京大学大学院総合文化研究科博士後期過程を修了(学術博士)。2011年一橋大学大学院商学研究科准教授。2015年現職。著書：「イノベーションの誤解」、「日本企業は次に何を学ぶべきか」、「未来洞察のための思考法」など。



## イノベーターズ100広島とは

県内の企業から、将来の企業内イノベーター候補となる若手社員を集め、フィールドワークや先輩イノベーターとの議論の中から、新規事業企画をつくりだす、ワークショップ形式のプログラムで、7月27日よりプログラムがスタートしています。

10回のワークショップや演習を通じて、新たな価値創造について実践的に学び、提案まで体験します。課題、自社資源を捉え直し、経験豊富なメンターやディレクターのアドバイスを受けながら、最終発表までイノベーションを探求します。本イベントの講師である鷲田氏には、本事業のメンターとして参加いただけます。

対象

経営者・経営企画  
人事・総務担当者  
イノベーションに興味のある方

内容

16:00～ はじめに  
16:15～ 講演  
18:00～ 交流会

主催  
お問い合わせ

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム ☎082-513-3353

〒730-8511 広島市中区基町10-52  
✉ syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp

Facebookページ  
「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」



# お申込み方法

## ホームページ

広島県ホームページより **第29回イノベーショントーク** **検索** を検索してアクセスしていただき、「参加申込み」をクリックして必要事項を記入のうえ送信してください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=526>



## 会場案内図

### イノベーション・ハブ・ひろしまCamps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

#### アクセス

##### 市内電車

「紙屋町東」、「本通」下車 徒歩約2分

##### バス

「紙屋町」下車 徒歩約1分  
「本通り」下車 徒歩約2分

##### アストラムライン

「本通」駅下車 徒歩約4分  
「県庁前」駅下車 徒歩約5分

